

# くまもと市議会だより

<http://kumamoto-shigikai.jp/>

熊本市議会



<http://www.facebook.com/kumamoto.shigikai>

熊本市議会公式 facebook



# いちよう

令和元年

6月

vol.30

## トピックス 「平成31年度熊本市一般会計予算(市電路線延伸調査設計経費)」に対する附帯決議を賛成多数で可決 →詳しくは、7Pをご覧ください



2018年度 避難誘導訓練 力合校区において、JR九州熊本支社と市が連携し、地震で緊急停車した列車の乗客が避難所へ避難する訓練を行いました

## 4月7日の市議会議員選挙で各区から48人の議員が選出されました

→詳しくは、2Pをご覧ください

この度、第56代議長に就任いたしました。議決機関の長として、その重責に身の引き締まる思いでございます。未曾有の大災害となった熊本地震から3年が経過いたしました。本市における市民の皆様への生活再建は未だ道半ばであり、復旧・復興に向けた取り組みをさらに推進しなければなりません。

また、令和元年である本年は、市政130年の節目の年であるとともに、ラグビーワールドカップや女子ハンドボール世界選手権といった国際スポーツ大会の開催のほか、熊本城の特別公開、熊本城ホールの開業など熊本を元気にするイベントが控えており、震災からの復興の姿とともに本市の魅力国内外に広く発信する絶好の機会であります。

私は議長として、74万市民の皆様と共に、市政の発展はもとより市民生活の向上に寄与するため、全力を傾注する所存でございます。

最後になりますが、市民の皆様への議会に対する御理解と御協力を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



議長 **くらしげ たくお** **倉重 徹**

### 新正副議長あいさつ

この度、第61代副議長に就任いたしました。責任の重さを痛感するとともに、身の引き締まる思いでございます。副議長として倉重議長を補佐し、議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいります。

特に、熊本地震からの復旧・復興につきましては、被災された全ての皆様方が一日も早く生活を再建され、多くの皆様に復旧・復興を実感していただけますよう、皆様の心に寄り添った支援に力を注いでまいります。

また、市民の代表者として、議会のあるべき姿について議論を重ねるとともに、本市議会が市民の皆様からの負託と信頼に応えられますよう全力を尽くしてまいります。

最後になりますが、皆様方のより一層の御指導と御協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



副議長 **うえだ ひろし** **上田 芳裕**



# 選挙区別ごと議員名簿

会派正式名称 自民党…自由民主党熊本市議団 市民連合…市民連合  
 公明党…公明党熊本市議団 令和自民…令和・自民クラブ  
 共産党…日本共産党熊本市議団 令和会…令和会 履応会…履応会

## 中央区 (定数11)



やまもと ひろゆき  
**山本 浩之**  
 会派：自民党 期数：1期



たかせ ちづこ  
**高瀬千鶴子**  
 会派：公明党 期数：1期



みもり りか  
**三森 至加**  
 会派：公明党 期数：2期



たかもと かずおみ  
**高本 一臣**  
 会派：自民党 期数：3期



はら とおる  
**原 亨**  
 会派：自民党 期数：4期



しがき まさひと  
**紫垣 正仁**  
 会派：自民党 期数：4期



うえだ よしひろ  
**上田 芳裕**  
 会派：市民連合 期数：4期



むらかみ ひろし  
**村上 博**  
 会派：市民連合 期数：5期



おいし ひろふみ  
**大石 浩文**  
 会派：自民党 期数：5期



たしり よしひろ  
**田尻 善裕**  
 会派：令和会 期数：5期



うえの みえこ  
**上野美恵子**  
 会派：共産党 期数：6期



よしだ けんいち  
**吉田 健一**  
 会派：公明党 期数：1期

## 東区 (定数13)



さいとう ひろし  
**齊藤 博**  
 会派：自民党 期数：1期



やまうち かつし  
**山内 勝志**  
 会派：市民連合 期数：1期



ひぐま しのぶ  
**日隈 忍**  
 会派：自民党 期数：1期



おがた ゆうか  
**緒方 夕佳**  
 期数：2期



みつなご くにやす  
**光永 邦保**  
 会派：自民党 期数：2期



いのもと まさひろ  
**井本 正広**  
 会派：公明党 期数：3期



たのうえ たつや  
**田上 辰也**  
 会派：市民連合 期数：3期



なす まどか  
**那須 円**  
 会派：共産党 期数：4期



くらしげ とおる  
**倉重 徹**  
 会派：自民党 期数：5期



みつなご としひろ  
**満永 寿博**  
 会派：自民党 期数：5期



みしま よしき  
**三島 良之**  
 会派：自民党 期数：5期



ふじやま ひでみ  
**藤山 英美**  
 会派：令和自民 期数：7期

## 西区 (定数6)



きたがわ はじめ  
**北川 哉**  
 会派：履応会 期数：1期



ふるかわ さちこ  
**古川 智子**  
 会派：自民党 期数：1期



しまづ てつや  
**島津 哲也**  
 会派：市民連合 期数：1期



ふじなご ひろし  
**藤永 弘**  
 会派：公明党 期数：3期



つだ せいしろう  
**津田征士郎**  
 会派：自民党 期数：6期



おちみず きよひろ  
**落水 清弘**  
 会派：令和自民 期数：9期

## 南区 (定数8)



ひらえ とおる  
**平江 透**  
 会派：自民党 期数：1期



おおしま すみお  
**大島 澄雄**  
 会派：自民党 期数：2期



はまだ だいすけ  
**浜田 大介**  
 会派：公明党 期数：3期



てらもと よしかつ  
**寺本 義勝**  
 会派：自民党 期数：3期



にしおか せいや  
**西岡 誠也**  
 会派：市民連合 期数：3期



さわだ しゅんろく  
**澤田 昌作**  
 会派：自民党 期数：5期

## 北区 (定数10)



しらかわ まこと  
**白河部 真志**  
 会派：令和自民 期数：5期



たなか せいいち  
**田中 誠一**  
 会派：令和自民 期数：6期



いとう かずひと  
**伊藤 和仁**  
 会派：公明党 期数：1期



あらかわ しんたろう  
**荒川慎太郎**  
 会派：自民党 期数：1期



よしむら けんじ  
**吉村 健治**  
 会派：市民連合 期数：1期



たしま きよはる  
**田島 幸治**  
 会派：自民党 期数：1期



こさい かずのり  
**小佐井 瑞宜**  
 会派：自民党 期数：3期



そのかわ りょうじ  
**園川 良二**  
 会派：公明党 期数：3期



ふくなが よういち  
**福永 洋一**  
 会派：市民連合 期数：3期



はらくち りょうじ  
**原口 亮志**  
 会派：自民党 期数：4期



たなか じゅんろく  
**田中 敦朗**  
 会派：令和自民 期数：4期



さかた せいじ  
**坂田 誠二**  
 会派：自民党 期数：7期

# 委員会の構成

委員会は議案等を専門的に詳しく審査し、本会議での意思決定を補助する機関です。委員会には常時設置されている常任委員会と必要に応じ設置される特別委員会、そして議会運営に関する事項について審査、決定を行う議会運営委員会があります。全議員はそれぞれ2つの常任委員会に所属し、その中の一つは予算決算委員会となります。

(各委員会名簿は正副委員長を除き、議席番号順に掲載)

常任委員会	<b>予算決算委員会(定数48)</b> 予算及びこれに関連する事項 決算及びこれに関連する事項	(正) 澤田 昌作 (副) 園川 良二	正副委員長を除く全議員
	<b>総務委員会(定数8)</b> 政策局、総務局、財政局、都市政策研究所、会計総室、消防局、選挙管理委員会、監査委員、人事委員会、議会事務局の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属しない事項	(正) 高本 一臣 (副) 西岡 誠也	上田 芳裕 三森 至加 満永 寿博 日隈 忍 原 亨 田中 誠一
	<b>教育市民委員会(定数8)</b> 市民局、教育委員会の所管に属する事項	(正) 大石 浩文 (副) 田中 敦朗	山本 浩之 田上 辰也 紫垣 正仁 荒川 慎太郎 浜田 大介 上野 美恵子
	<b>厚生委員会(定数8)</b> 健康福祉局、病院局の所管に属する事項	(正) 井本 正広 (副) 村上 博	齊藤 博 高瀬 千鶴子 澤田 昌作 平江 透 那須 円 藤山 英美
	<b>環境水道委員会(定数8)</b> 環境局、上下水道局の所管に属する事項	(正) 福永 洋一 (副) 小佐井賀瑞宜	古川 智子 北川 哉 三島 良之 島津 哲也 吉田 健一 田尻 善裕
	<b>経済委員会(定数8)</b> 経済観光局、農水局、農業委員会の所管に属する事項	(正) 大高 澄雄 (副) 園川 良二	倉重 徹 緒方 夕佳 津田 征士郎 吉村 健治 寺本 義勝 白河部 貞志
	<b>都市整備委員会(定数8)</b> 都市建設局、交通局の所管に属する事項	(正) 光永 邦保 (副) 藤永 弘	伊藤 和仁 山内 勝志 坂田 誠二 田島 幸治 原口 亮志 落水 清弘

※財政局、会計総室、監査委員、病院局、上下水道局、交通局の所管事項については、予算決算委員会の所管に属する事項を除く。

特別委員会	<b>庁舎整備に関する特別委員会(定数12)</b> 本庁舎に求められる機能と在り方及びこれに係る諸問題に関する調査	(正) 澤田 昌作 (副) 浜田 大介	日隈 忍 寺本 義勝 落水 清弘 高本 一臣 原口 亮志 上野 美恵子 西岡 誠也 村上 誠二
	<b>大都市税財政制度・都市問題等特別委員会(定数12)</b> 大都市における税財政制度及び都市問題に関する調査	(正) 満永 寿博 (副) 田上 辰也	伊藤 和仁 井本 正広 白河部 貞志 田島 幸治 原大石 浩文 田中 誠一 大福永 澄雄 洋一 三島 良之


議会運営委員会	<b>議会運営委員会(定数13)</b>	(正) 紫垣 正仁 (副) 西岡 誠也	光永 邦保 小佐井賀瑞宜 三島 良之 福永 洋一 原 亨 津田 征士郎 井本 正広 田中 敦朗 藤山 英美 藤永 弘 澤田 昌作
---------	----------------------	------------------------	---

## 第1回定例会より 会期19日間 2月18日～3月8日

### 代表質問

第1回定例会において3会派が代表質問を行いました。主な質問内容は次のとおりです。なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

**自民党**



津田 征士郎議員

**質問** **総合交通体系の構築について**

慢性的な交通渋滞への対策、災害時の迂回路、さらには市内全域の均衡ある発展を考慮しても、まずは道路網の整備を優先すべきと考える。財政上の制約がある中、市電延伸が計画されているが、政策の優先順位を問う。


**答弁**

過度に自家用車に依存した交通体系を見直し、公共交通と自動車交通を最適化した交通体系構築が必要。骨幹幹線道路網形成と併せ、市電延伸をはじめとした基幹公共交通軸の強化等を行い、総合交通体系を構築していく。

**その他の質問項目**

- 財政運営について
- 公共施設等総合管理計画について
- 農政について
- 学校における働き方改革について

**市民連合**



上田 芳裕議員

**質問** **市電の延伸効果を高める取り組みについて**

検討されている市電の延伸は、沿線住民等のニーズが高いことから進められるべきであるが、100億円を超える事業費からは、交通結節の拠点性向上を図る等、より延伸効果を高めるべきであるが、どう取り組むのか。


**答弁**

パークアンドライド(※1)やサイクルアンドライド(※2)促進、交通結節点である健軍町電停周辺での市電とバスの結節強化、新設電停等と周辺地域を結ぶコミュニティ交通等の導入といった取り組みを検討し、延伸効果を最大化していく。

**その他の質問項目**

- 震災復興の現状認識と今後の課題について
- にぎわい創出に向けた取り組みについて
- 熊本市を取り巻く「人口減少」の現状と今後の取り組み
- 福祉課題について
- 教育課題について
- 熊本市空家等対策計画について

**公明党**



藤岡 照代議員

**質問** **「我が事・丸ごと」体制で地域共生社会実現を**

地域社会を取り巻く環境の変化により、人々が安心して暮らせる地域福祉を推進することが重要である。地域で活動する各種団体が連携を強化し、「我が事・丸ごと」受け止める体制づくりが必要だが、どのようにしていくのか。

**答弁**

地域福祉のニーズや課題が多様化し、問題が複合するケースは包括的に相談を受け止めることが必要。そのため、まちづくりセンターや市社協、ささえりあ等が連携し、地域団体が行う住民主体の活動を支援していく体制を構築する。

**その他の質問項目**

- 被災者の住まい再建支援
- 「女性と若者が輝くまち・くまもとに！」
- 教育無償化を見据えた課題
- 教育負担の軽減に向けて
- 健康寿命の延伸
- プラスチックごみ問題
- 文化発信の都・くまもと

**おしえて ひごまる**

パークアンドライド(※1) …マイカーを最寄りの駅等に近しい駐車場に駐車(パーク)して、鉄道やバス等、公共交通機関に乗り換えて(ライド)行く方法のこと。

サイクルアンドライド(※2) …自転車(※2)を最寄りの駅等に近しい駐輪場に駐車して、鉄道やバス等、公共交通機関に乗り換えて(ライド)行く方法のこと。



## 一般質問

第1回定例会の主な質問内容は次のとおりです。  
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

自民党



倉重 徹議員

質問1

### ペットを守るマイクロチップ導入の条例化

犬や猫の「殺処分ゼロ」に不可欠なマイクロチップ導入の条例化と、導入を促進する助成制度の創設をすべき。

答弁

犬猫のマイクロチップ義務化について検討中の動物愛護管理法改正の動向を注視しつつ、費用助成も含めて取り組む。



質問2

### 市動植物園へのVR（仮想現実）導入

動植物園の誘客策として、臨場感と迫力ある動物たちの映像が楽しめるVRを導入しては。

答弁

VRの導入については、新年度に予定している現在地移転50周年記念事業の中で試験的に実施できないか検討する。

市民連合



田尻 将博議員

質問1

### 新元号改元の自治体への影響は

日本の元号は平成まで247あり5月1日に改元されるが、改元に伴う市政業務への事前準備、職員研修の徹底を。

答弁

新元号移行に向け、証明書・納付書等のシステム改修を進めている。元号の取り扱いは、全職員に周知徹底し、円滑な移行に努める。

質問2

### 「新森の都」を本市のキャッチフレーズに！

熊本駅周辺整備、熊本城ホール等の完成も間近である本市を全国にPRするため、都市像のキャッチフレーズ設定を。

答弁

「上質な生活都市」を都市像として掲げており、さらなる周知を図るとともに、国内外に向け広く発信していく。



共産党



那須 円議員

質問1

### 国民健康保険料の引き下げ実施を

政令市で最も負担の重い保険料により、3世帯に1世帯が保険料を払えない状況。国民健康保険料の引き下げを。

答弁

保険料値下げは、本市医療費が他都市と比べ高水準であること等から困難。今後も医療費適正化等に努め上昇抑制に取り組む。

質問2

### さくらカードの利用促進を

高齢者の負担軽減、障がい者への無料おでかけパス券の復活等、使いやすい制度へと改善すべきでは。

答弁

庁内検討会議において、高齢者等の社会参加促進施策を総合的に整理する中で、今後の制度のあり方についてさらに検討を進める。



自由クラブ



北口 和皇議員

質問1

### 政令指定都市像について

政令市の長として、本市を、50年後、100年後にどのような都市にしようと思っているのか、その決意は。

答弁

政令市の権限財源を活用し、「上質な生活都市くまもと」の実現に取り組むとともに、県域全体の発展のけん引役としての役割を果たす。

質問2

### 財政運営について

市税を確保するにあたり、企業誘致や新規企業の創設等、働く場所の確保や所得の向上にどう取り組むのか。

答弁

企業誘致の推進、創業・起業支援、交流人口の増加策等の取り組みによって、働く場所の確保、所得の向上につなげていく。



地域創世



小池 洋恵議員

質問1

### 河川敷等地域資源は、地域で主体的に管理を

地域の防災や交流拠点の観点から、河川敷利活用への取り組み状況について、進捗状況と今後の見通しを尋ねる。

答弁

坪井川遊水地では、関係者で河川敷利活用や管理の検討を進めている。今後も地域と連携し、河川敷で憩い楽しむ取り組みを進めていく。

質問2

### 自主防災クラブ<sup>(※3)</sup>の結成促進、育成、活動支援を

熊本地震発生時、自主防災クラブはどれくらい存在し、機能したのか。結成促進や育成、活動支援を願う。

答弁

自主防災クラブは、現在、市内の8割で設立されており、今後も結成時の資機材の現物支給や購入助成により結成促進を図っていく。



## 第1回定例会の概要

2/18～3/8 会期 19日間

- 2月18日 開会
  - ・提案理由説明
  - 2月19日 人口減少社会に関する調査特別委員会
- 2月20日～22日、25日 本会議
  - ・代表質問 ・一般質問（3日間）
  - 2月25日 公共施設マネジメント調査特別委員会
- 2月26日 予算決算委員会
  - ・総括質疑
- 2月28日 予算決算委員会分科会 部門別常任委員会
- 3月4日 厚生委員会、経済委員会
- 3月6日 予算決算委員会
  - ・分科会長報告 ・締めくくり質疑 ・表決
- 3月6日 総務委員会
- 3月8日 閉会
  - ・委員長報告 ・質疑、討論、表決

## 提出議案と議決結果

市長提案議案 106件…原案どおり可決106件、否決0件  
議員提出議案 5件…原案どおり可決2件、否決3件  
請願 1件…採択0件、不採択1件

## 主な議案の概要

- 平成30年度熊本市一般会計補正予算
  - <通常分の主な内容>
    - 公共施設長寿命化等基金積立金… 33億円
    - 障害者自立支援関連経費 …… 13億8,900万円
    - 施設型・地域型保育給付費 …… 8億3,190万円
  - <熊本地震関連分の内容>
    - 災害公営住宅整備事業 …… 7億7,901万2千円
- 平成31年度熊本市一般会計予算
  - <通常分の主な内容>
    - 本庁舎のあり方調査検討経費 …… 3,240万円
    - 窓口改革推進経費 …… 9,110万円
    - 客引き行為等対策事業 …… 2,090万円
    - LGBT等啓発経費 …… 120万円
    - 区のまちづくり推進経費 …… 1億円
    - 健康ポイント事業 …… 2,900万円
    - 保育料納入対策事業 …… 1,930万円
    - 東部堆肥センター管理運営経費 …… 1億1,060万円
    - 地方創生移住支援事業 …… 5,000万円
    - 熊本城ホール整備事業 …… 90億3,980万円
    - 鳥獣被害対策事業 …… 931万円
    - バス事業運行効率化支援経費 …… 500万円

- 市電路線延伸調査設計経費 …… 6,100万円
- 部活動指導員配置事業 …… 490万円
- <熊本地震関連分の主な内容>
  - 外国人避難対応施設機能強化経費 …… 695万円
  - 震災復興発信強化経費 …… 1,800万円
  - 各区復興支援自治推進経費 …… 5,000万円
  - 災害救援物資備蓄経費 …… 3,810万円
  - 「2019天守閣再建」熊本誘客プロジェクト経費 …… 5,000万円
  - 緊急輸送道路環境改善経費 …… 1億3,000万円
- 熊本市自治基本条例の一部改正について
  - <改正理由>
    - 危機管理に関する規定の拡充等をするため。
  - <改正内容>
    - 1 災害等に対する危機管理について次の規定を追加
      - (1) 市民は、日頃から災害等の発生に備えるとともに、災害等の発生時には、相互に助け合うよう努めること。
      - (2) 市民、市議会及び市長等は、協働により災害等からの復旧復興に取り組むこと。
    - 2 青少年・子どもの定義の変更
      - 「未成年」→「18歳未満」
  - <施行日>
    - 平成31年4月1日



# 予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、平成31年度当初予算及び関連議案について審査を行いました。

## 総括質疑（平成31年2月26日）

### 自 民 党

#### 質疑1 新市基本計画（※4）の期間延長とその内容等について

計画期間延長の理由と残事業の数量及び事業費は。また、延長された事業における課題や問題点はないのか。もし課題がある場合、どのように対応していくのか。

#### 質疑2 保育士確保と待機児童解消への予算措置と取り組みについて

保育士確保と待機児童解消のため予算計上されている事業の内容は。また、保育需要の地域的な偏りと、幼児教育無償化による影響及び小規模保育からの3歳児の移行問題をどのように考えているのか。

#### 質疑3 校区社会福祉協議会支援経費について

校区社会福祉協議会に対する助成が計上されているが、その内容は。

#### 質疑4 有害鳥獣駆除経費と事業について

急増しているイノシシや鹿等の駆除にかかる経費の計上と、取り組み状況はどうなっているのか。



#### 質疑5 植木温泉交流会館「風の湯」の閉鎖について

植木温泉福祉交流会館「風の湯」の実像は、高齢者が時間を気にせずゆっくりと過ごせる憩いの場であり、生き甲斐創出の場であるにも関わらず、市は廃止の方向性を明確にしている。アンケートの実施にも課題提起される中で、利用者からは設置趣旨が類似している老朽化著しい老人福祉センターと比較し、「行財政改革の視点として、公平さ公正さが損なわれている。」との指摘がなされているので、正当な理由をもって理解を求めない限り、今回の廃止条例と共に予算の打ち切りは市民感情として容易には認められない。

#### 質疑6 将来を見通した財政運営について

本市の市債残高は4,720億円と過去最高となり、次世代へのつけ回しになりかねないのではと危惧することから、高齢者数がピークとなる2040年を見据えた長期の財政計画に着手すべき時期であることを指摘する。

#### 質疑7 本庁舎のあり方調査検討経費について

本庁舎のあり方調査検討経費については、慌てず、急がず、市民の意見、議会の意向をじっくり聞いて、十分な議論を深めながら進めてもらいたい。

#### 質疑8 児童育成クラブについて

児童育成クラブについては、県同様に、時間延長と6年生まで利用できるよう、様々な課題を改善し、実現に向けて努力してもらいたい。

### 公 明 党

#### 質疑1 恒久住宅への移行に向けた支援について

恒久的な住まいの確保が最優先だが、その後の安定した日常生活ができるかが重要になってくる。住まい再建後のケア事業をした上で、しっかりと分析を加え、必要であればさらなる施策を行う等、被災者一人ひとりの状況に応じたケアをしてもらいたい。

#### 質疑2 私立幼稚園等特別支援教育助成について

発達障がい等、特別支援教室の充実についてPTAを含め意識が高くなってきている。これまでも支援の充実を求めてきたが、ようやく第一歩が始まる。事業の効果等を検証しながら、十分に意見交換し、未来の子どもたちのための対策を行うよう求めておく。



### 共 産 党

#### 質疑1 歴代市長の時代と比べても突出した大型ハコモノ整備推進や上下水道料金への消費税10%増税分の転嫁は許されない！

10億円超の大型投資事業は、三角市長（8年間）で490億円、幸山市長（12年間）で670億円、大西市長の今後11年間では1,166億円と突出。黒字の上下水道事業で消費税増税分を料金に転嫁すべきでない。

#### 質疑2 積み残しが増える市営住宅の計画修繕及び維持管理予算を拡充すべき

健康で文化的な生活を保障するためにも、住環境の改善に資する住宅予算の抜本的拡充を。



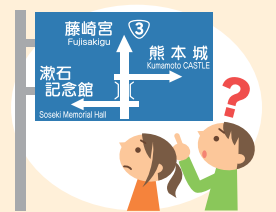
### 市政クラブ

#### 質疑1 小・中学校のトイレ洋式化をモット進めて欲しい！

家庭が洋式トイレなので、学校のトイレも洋式化を進めるべきでは。

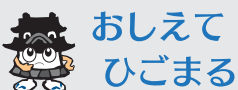
#### 質疑2 道路案内標識の間違えを再点検して欲しい！

坪井橋付近に設置の「漱石記念館」の3枚の誤標識の修正を。



## 主な議決結果（会派別）

議案番号・件名	会派名	会 派 別 賛 否											議 決 結 果	
		自 民 党	市 民 連 合	公 明 党	くまもと未来	共 産 党	市 政 ク ラ ブ	日 本 教 育	自 由 ク ラ ブ	善 進 会	明 政 会	地 域 創 世		和 の 会
議第1号 平成31年度熊本市一般会計予算		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	可決
議第20号 平成30年度熊本市一般会計補正予算		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第52号 熊本市自治基本条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可決



自主防災クラブ（※3）…大規模災害が発生した場合における消火、通報、避難、救出援護等、初期の活動を隣近所や町内の人たちが協力し助け合いながら、消防隊等が現場に到着するまでの間、地域の被害を最小限にとどめるため活動する組織。

新市基本計画（※4）…旧富合町、旧城南町及び旧植木町との合併による新市の円滑な運営の確保と均衡ある発展を図るため、新市の将来ビジョンや施策、主要事業等を盛り込んだ計画。

## 分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

### 総務

#### ●本庁舎建替えの財源等の慎重な検討と計画を

本庁舎が耐震基準を満たしていない現状から、早急な対応を要することは理解するものの、建替えには多額の費用が必要となることから、財源等について将来を見通した慎重な検討を行い、計画的に推進してもらいたい。

#### ●本庁舎建替え調査アンケートは多様な意見の聴取内容に

本庁舎のあり方に関する市民アンケート調査については、設問に建替えるべきではない旨の選択肢を設ける等、多様な意見を聴取できる内容とすべきである。



### 教育市民

#### ●地域防災合同訓練の実施計画

地域防災合同訓練は今年度東区で実施されるが、今後はすべての区で開催してもらいたい。また、多くの方が参加しやすい日程で開催してもらいたい。



#### ●植木温泉 風の湯の廃止後の利活用

施設は民間への譲渡が検討される見込みだが、公共施設として廃止された後も引き続き住民が利用しやすい施設として利活用されるよう、配慮してもらいたい。

### 厚生

#### ●子どもの未来応援基金

エンゼル基金から本基金への変更に伴い、子ども食堂の立ち上げや運営等への助成が新設されているが、フードバンク等との連携強化等、さらなる支援の拡充に努めてもらいたい。

#### ●健康ポイント事業

本事業を利用するためにはスマートフォンの利用が必須条件であることから、スマートフォンを利用しない高齢者等も利用できるよう検討してもらいたい。



### 環境水道

#### ●EVバス（電気バス）の積極的な導入

EVバスは、CO<sub>2</sub>削減に加え、地場企業育成にもつながることから、熊本城周遊バスのみならず、バス事業者による路線バスへの本格導入に向けた環境づくりに、市として積極的に取り組んでもらいたい。



#### ●熊本市オフィシャルウォーターの販売促進

国際イベント開催に伴い、多くの来熊者が見込まれることから、本市の水の情報発信強化に向け、オフィシャルウォーターを市内ホテルの客室設置用飲料水として販売することを検討してほしい。

### 経済

#### ●畜産クラスター事業

畜舎等の施設を整備する際は、周辺住民との合意形成が重要であることから、事業者の相談等に丁寧に対応してもらいたい。

#### ●国際スポーツ大会の開催

国際スポーツ大会における多額の投資に見合う経済波及効果が得られるよう、経済的観点からも事業推進に努めてもらいたい。



### 都市整備

#### ●街路樹再生計画策定委員会

樹木の品種選定や植樹の間隔等、適切な街路樹整備に向けた審議となるよう努めるとともに、後世において検証できるよう街路樹選定の経緯を明確にしてもらいたい。



#### ●被災者提供用市営住宅空家修繕経費

入居者にとっては、当該市営住宅が終の棲家となることもあることから、快適な生活ができるよう必要な予算確保に努めてもらいたい。

## 締めくくり質疑（平成31年3月6日）

### 平成31年度熊本市一般会計予算

- 市電路線延伸調査設計経費に関し、財源や事業手法が明確でない現段階における設計経費予算の計上は時期尚早と考える。市民の負担を含めた事業スキームを示した上で、全行政区の市民を対象とした意見聴取を行うべきである。
- 熊本地震復旧における住まいの再建支援について、民間賃貸住宅を再建先とする被災者の負担が軽減されるよう、公営住宅との家賃差額補助を検討してもらいたい。

- 少人数学級を拡大する際に必要な教員数及び教室数の試算と、全国的な取り組み状況の調査、報告を求めたい。
- 特別支援学級について、通学校や学級種<sup>しゆ</sup>については、本人や保護者の希望に添えるよう鋭意努力してもらいたい。
- 小中学校へのエレベーター設置や学校給食調理室のエアコン設置に関する予算の確保を求めたい。

## トピックス

# 「平成31年度熊本市一般会計予算(市電路線延伸調査設計経費)」 に対する附帯決議<sup>(※5)</sup>を賛成多数で可決

### 附帯決議全文

今次定例会において提出された議第1号「平成31年度熊本市一般会計予算」において、市電路線延伸調査設計経費6,100万円が計上されている。市電延伸に関しては、先の第4回定例会都市整備委員会での説明では、延伸により、交通渋滞の緩和や新市民病院等公共施設へのアクセス強化、地域活性化等が期待されると説明されている。

一方、事業費約130億円を費やし、健軍終点から1.5km 延伸することで、年間2億円の費用便益が生じるとされるが、全市域の均衡ある総合交通体系の構築が求められるなか、その事業効果は、現状では市電延伸の周辺地域に限定された感が否めないものであり、また、過去に自衛隊ルート延伸に関するアンケート調査が実施されているものの、本市人口に比し、ごく少数の回答内容をもって、広く市民のニーズがあると捉えることは困難と考える。

本市の交通体系、特に道路事情は、かねてから181箇所もの主要渋滞ポイントを抱えており、平成28年熊本地震の際は、主要幹線道路の寸断などにより、人や物資の輸送及び緊急車両等の通行に多大な影響が生じ、災害発生時にも機能する道路ネットワークの重要性が再認識されたことは記憶に新しい。

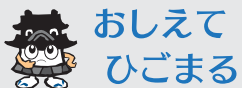
本市は未だ熊本地震からの復旧復興途上であり、今後、公共施設の大規模改修や更新等、さらには本庁舎の耐震性不足への対応など、極めて厳しい状況にあり、多額の本市財政負担を伴う重要課題が山積している。

このような現状を鑑み、本市において最も肝要とすべきことは、厳しい財政状況下において、市民のニーズを丁寧かつ的確に把握し、事業の優先順位を適切に精査しながら行財政運営を行っていくことと考える。

以上のことから、市電路線延伸事業を進めるにあたっては、議会をはじめ、広く市民に対し、財源の根拠はもとより、当該事業に係る情報提供と意見聴取

を実施し、その状況とともに、道路整備を含む本市の総合交通体系について、議会へ丁寧な説明を行い、一定の理解を得られることを解除条件とし、当該事業に関する予算の執行を一時凍結するものである。

以上、決議する。



おしえて  
ひごまる  
附帯決議(※5)…議会等の議決にあたって、その案件について付随的につけられる意見または要望のこと。法律上の効果を伴わない。

## 可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第1回定例会では、2件の意見書が可決(内1件が全会一致)されました。

議決 第1号	食品ロス削減に向けた更なる取り組みの推進を求める意見書について
議決 第2号	農林水産物・食品の輸出力強化を求める意見書について

### 議決第1号 食品ロス削減に向けた更なる取り組みの推進を求める意見書について

まだ食べることができる食品が、生産、製造、販売、消費の各段階で廃棄されている、いわゆる食品ロスの削減は、今や我が国において喫緊の課題と言えます。国内で発生する食品ロスの量は年間646万トン(2015年度)と推計されており、これは国連の世界食糧計画(WFP)が発展途上国に食糧を援助する量の約2倍に上ります。政府は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」に沿い、家庭での食品ロスの量を2030年度までに半減させることを目指していますが、事業者を含め国民各層の食品ロスに対する取り組みや意識啓発は、今や必要不可欠であります。

食品ロスを削減していくためには、国民一人一人が各々の立場において主体的にこの課題に取り組み、社会全体として対応していくよう、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図っていくことが重要であ

ります。

また、まだ食べることができる食品については、廃棄することなく、貧困、災害等により必要な食べ物を十分に入手することができない人に提供するなど、できるだけ食品として活用していくことが重要であります。

よって、国及び政府におかれては、国、地方公共団体、事業者、消費者等が一体となって食品ロス削減に向けての取り組みを進めるため、下記の事項について真摯に取り組まれるよう強く要望いたします。

記

- 1 国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取り組みを実施すること。
- 2 商慣習の見直し等による食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など、食品ロス削減に向けての国民運動をこれまで以上に強化すること。
- 3 賞味期限内の未利用食品や備蓄品等を必要とする人に届けるフードバンクなどの取り組みを更に支援すること。

# 特別委員会の調査を終了しました

特別委員会の調査が、今次定例会をもって終了しました。調査概要は以下のとおりです。

## 人口減少に関する調査特別委員会

### 調査目的

少子化に伴う人口減少社会への対策及び地方創生に関する調査を行うこと。

### 調査期間

平成27年5月13日～平成31年3月8日

### 調査概要

- ・人口ビジョン及び総合戦略について
- ・本市人口の現状及び将来設計について
- ・市民の意識調査（結婚・出産・子育てに関する意識調査、移住に関する意識調査、学生の進路希望調査）
- ・熊本市しごと・ひと・まち総合創生戦略について
- ・人口動態の現状認識について
- ・熊本市の人口動態等の現状分析と今後の施策の方向性について

### まとめ

本市の総合戦略は、熊本市人口ビジョンの2050年において、約70万人の人口を維持するという将来展望の達成に向けて3つの基本目標を掲げ取り組んでいる。

- ①「国内外から人々を引き付けるまちを創り、安心して働くことができる雇用を生み出す。～移住・定住の促進と交流の活性化～」
- ②「安心して子どもを産み育てられるまちを実現する。～少子化の克服と次世代育成～」
- ③「多様な地域が形成され、安心して暮らせる地域社会を実現する。～地域の特性に応じた社会環境の創出～」

執行部に対して、各局での効果的な施策を展開すること、多岐にわたる施策を全庁的な連携により「総合戦略」として一体的に推進することにより、人口減少の克服と本市の持続的な発展に向け、今後一層取り組むことを要望した。

## 公共施設マネジメント調査特別委員会

### 調査目的

社会環境の変化や地域特性に応じた適切な公共サービスの提供と安定した財政運営を両立させるための公共施設マネジメントに関する調査を行うこと。

### 調査期間

平成27年5月13日～平成31年3月8日

### 調査概要

- ・公共施設のあり方について
- ・公共施設の適正管理及び有効活用について
- ・公共施設の個別課題について

### まとめ

当特別委員会設置後、「施設白書」をとりまとめ、この中で明らかとなった課題に対応するため、平成29年3月、取り組みの指針となる「公共施設等総合管理計画」が策定され、下記の3つの基本方針を掲げ、計画期間の40年間で施設の延床面積20%削減や、施設長寿命化により耐用期間を70年に延ばすことを目標とした。

- ①資産総量の適正化
- ②施設の長寿命化の推進
- ③施設の運営に要する総コストの削減

執行部に対して、今後、少子高齢化が進展する中、公共施設等の総合かつ計画的な管理・活用を推進し将来の財政負担の軽減・平準化に向け鋭意取り組んでいくことを要望した。



## 市議会からのお知らせ

### 第2回定例会は、6月14日(金)～7月2日(火)予定

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。

#### 傍聴にいらっしやいませんか

本会議…どなたでも自由に傍聴することができます。

○傍聴希望の方は、本会議の開催される日に議会棟5階の受付にお越しください。

○手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の1週間前までに下記の議会事務局までご連絡ください。  
委員会…委員会室外に設けられたモニターテレビを通じて、どなたでも自由に傍聴（視聴）することができます。

#### 市議会だよりは無料アプリ「マチイロ」からもご覧になれます

無料行政情報アプリ「マチイロ」へ市議会だよりの掲載を開始しました。ご登録いただきますと、スマートフォン等で市議会だよりをご覧いただけます。

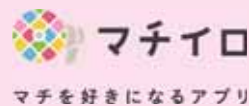
最新号の発行をお知らせする他、平成30年度以降発行のバックナンバーもご覧いただけます。

ぜひご登録ください。

<https://machihiro.town/>

マチイロ

検索



マチを好きになるアプリ



#### 会議録の閲覧ができます

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を市議会ホームページに掲載しています。それより以前の分については、議会図書室等で閲覧することができます。

#### インターネット中継をしています

定例会、臨時会の本会議及び予算決算委員会は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。

## 訃報



前熊本市議会議員 いせいり やすひろ 家入 安弘氏  
(72歳、北区選出、市民連合、7期)は、平成31年2月22日に逝去されました。  
ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### 皆様のご意見をお寄せください

議会だよりをさらに良いものにしていくためにご意見・ご感想を募集しております。  
送付先：下記の議会事務局までお願いします。

## 編集後記

議会広報委員会 (10名)



浜田大介委員長



紫垣正仁副委員長



白河部貞志委員



福永洋一委員



小佐井賀瑞宜委員



高本一臣委員



光永邦保委員



三森至加委員



山部洋史委員



大塚信弥委員

広報委員になって4年が経ち、市民の皆様により良くお伝えできるよう、編集メンバーで試行錯誤しながら取り組んでまいりました。より一層市民の皆様に分かりやすく、市議会をもっと身近に感じていただけるよう、取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお祈りいたします。

三森至加 議会広報委員

発行／熊本市議会  
編集・文責／熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

TEL.096-328-2684(議会事務局調査課)

FAX.096-324-3284 第030号

電子メール

[gikaichousa@city.kumamoto.lg.jp](mailto:gikaichousa@city.kumamoto.lg.jp)